

スキッピングストーン合同会社、新社長就任のお知らせ



東京 - 2022年11月1日 - グローバルなエネルギー市場に関するコンサルティング及びテクノロジーサービスを提供するスキッピングストーンは、2022年11月1日（火）付けで、奥山博司がスキッピングストーン合同会社の社長に就任したことをお知らせいたします。

商品取引・先物取引、リスク管理手法、その他関連分野での事業成長戦略支援等の取り組みを通じて、日本及び海外企業の成長を支援した経験を活かし、これまで同社のエグゼクティブ ヴァイスプレジデントとして、リスク管理サービス及び卸売市場での取引支援サービスを牽引いたしました。

前社長 岸田修一は、長年に渡るエネルギー資産関連のプロジェクト開発経験を活かした分野での新たな挑戦にむけ社長を退任いたしました。

ニューヨークの商品取引所の立会取引で実績を積み、ニューヨーク先物取引現地法人、自己勘定取引を行う日米合併プロップファーム、同運営コンサルティング会社の社長として、ニューヨークをはじめ、日本、シンガポール、香港などでの取引・運用事業を統率する等、グローバルなマーケットでの商品取引やリスク管理の豊富な経験を有しています。米国現地法人在籍中、コモディティデリバティブ取引環境が進化することに伴い、戦略の見直しからリスク管理の対応等、運営体制を柔軟に変更・改善を図りながら組織を牽引いたしました。日本へ帰国後、証券会社において複数の部署を統括し、海外事業をはじめ、経営戦略策定プロセス等にも関与・貢献いたしました。

奥山は社長就任後も、グローバル企業での経験や成功事例等を活かし、日本のエネルギー市場で事業展開されている企業の皆様を支援し、日本市場の幅広い知識と業界関係者との信頼関係を活かし、海外の商品取引関連企業の日本市場への参入支援にも取り組んでまいります。

スキッピングストーン会長兼 CEO ピーター・ウェイガンドは次のように述べています。「この2年間弊社で活躍してきた奥山が社長に就任したことは自然な流れであり、トレーディングやリスク管理に重点をシフトする弊社の戦略的な方向性と合致しています。」

スキッピングストーンについて

スキッピングストーンは、エネルギー市場の変化への対応、ビジネスチャンスへの投資、リスク管理などに関するコンサルティングを通じクライアントをサポートする、エネルギー分野専門のコンサルティング会社です。電力、ガスの小売及び卸売事業、発電所や LNG 基地等のアセット、再生可能エネルギー、エネルギー関連テクノロジー、リスク管理サービス等を提供しています。業界の専門知識及び豊富な経験を有するエキスパートが各プロジェクトをリードする当社のビジネスモデルが、これまで270社以上のお客様の業績向上の実現に貢献しています。ボストンに本社を置き、アトランタ、ヒューストン、ロサンゼルス、東京、シンガポール、ロンドンにオフィスを構えています。

詳しくはホームページをご覧ください。

日本語 : www.SkippingStone.co.jp、英語 : www.SkippingStone.com

メディア連絡先

スキッピングストーン合同会社

Japan_info@skippingstone.com

(03) 6435-6600